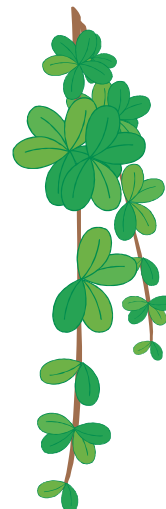


3月の緑化 ワンポイントアドバイス



けいちつ

啓蟄（3月6日）

蟄虫啓戸【ちっちゅうけいこ】（地中に潜っていた虫が戸【こ】を啓【ひら】いて地上にはい出るという意味）に由来し春の暖かさを感じて、冬ごもりしていた虫が外に這い出てくる頃のことです。3月6日～春彼岸までの期間をさします。



霜除け・こも巻き（11月ワンポイントアドバイス参照）も越冬用虫の這いだす前に外して、焼却処分をします。

3月下旬に発生する害虫に対する、薬剤散布の時期です。

ツゲノメイガ（幼虫発生期、ツゲ・クサツゲ・ボックスウッド）

モッククハマキ（蛹のまま加害、葉の中で越冬しています。）

テントウノミハムシ（落ち葉の下に隠れています。キンモクセイ・ヒイラギ）

わからないこと、詳しく知りたいことがありましたら、

緑の相談所の樹木医までお気軽にご相談ください。